

会報

KAI-HOU

No.328
2017.4.17



コヨット! in おおさか 2017春

[開催報告]	2016年度 第6回理事会	1
[開催報告]	福島の子ども保養プロジェクト コヨット! in おおさか2017春	13
[開催報告]	医療生協災害対策研修会	16
[開催報告]	震災被災者支援交流会	17
[連載]	「サラダボウル〜ひとりひとりが輝いて〜」	18
[スケジュール]		19

大阪府生協連 2016年度第6回理事会開催報告

開催概要

- I. 日時 2017年3月16日(木)
15時～16時40分
- II. 場所 大阪府社会福祉会館 3階301
- III. 出席者
(会長理事) 惣宇利
(副会長理事) 柴橋、藤井
(専務理事) 中村
(常任理事) 入船、江口、木田、北川、中谷、羽多野、森本
(理事) 今宮、大内、奥、篠原、武田、長里、西村、洞井、松本、矢田部
(監事) 関戸、谷川
以上、理事総数25名中21名出席、監事総数3名中2名出席
(欠席理事) 勝山、清水、前川、渡邊
(欠席監事) 吉川
- IV. 議長 惣宇利会長理事
- V. 議事の経過と要領との結果

定刻になり、惣宇利会長理事が議長として、理事総数の過半数以上の出席をみたので、理事会の議決要件を充足した旨を告げ、開会を宣し議事を進めた。

審議事項

1 第56回通常総会の件

- (1) 2016年度活動報告・2017年度活動方針について
小山事務局長より、第56回通常総会議案書の第2次案として、2016年度活動報告及び2017年度活動方針について、提案がされた。
討議の結果、2016年度活動報告・2017年度方針については、第7回理事会で最終確認することが、全員異議なく承認された。
- (2) 2016年度決算見込及び2017年度予算案について
中村専務理事より、2016年度決算見込及び2017年度予算案について提案がされた。
討議の結果、2016年度決算及び2017年度予算案については、第7回理事会で最終確認することが、全員異議なく承認された。
- (3) 役員補充選任について
惣宇利会長理事より、会員生協での役員体制

の変更等により、理事7名が第56回通常総会をもって退任する予定であるため、定款第20条「役員の補充」および役員選任規約に基づき、第56回通常総会で役員補充選任（理事6名の補充）議案を付議する旨提案がされた。また人事委員会からの答申を踏まえ、補充する理事については、退任理事が属する会員生協から候補者を推薦いただくことが提案された。

討議の結果、全員異議なく承認された。

(4) 議事日程等について

小山事務局長より、議事日程等について、提案がされた。

討議の結果、提案どおり全員異議なく承認された。

2 日本生協連関西地連運営委員会委員の推薦の件

惣宇利会長理事より、日本生協連関西地連からの要請を受け、地連運営委員会委員4名の推薦について、人事委員会からの答申を踏まえ、いずみ市民（2名）、パルコープ（1名）、大阪府連（1名）とし、1名以上の女性委員の推薦をいずみ市民に要請し、当該会員生協から選任された候補者を関西地連に推薦することが提案された。

討議の結果、提案どおり全員異議なく承認された。

3 第33回「全労済子ども絵画コンクール」及び第5回全労済「子ども写生大会」開催に関する後援名義使用等要請の件

小山事務局長より、全労済大阪府本部からの要請を受け、同生協が主催する第33回全労済「子ども絵画コンクール」及び第5回全労済「子ども写生大会」について後援し、「全労済子ども絵画コンクール」では、「大阪府生活協同組合連合会賞」を交付することについて提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

報告事項

大阪府生協連

1 2017年新年講演会開催報告

[日時] 2017年1月19日(木)
13時30分～16時終了後、懇親交

流会
 [場 所] 天王寺都ホテル 6階吉野の間
 [出席者] 24会員・2団体・大阪府・講師・
 府連 159名

いずみ市民	13名	よどがわ市民	15名	エスコープ	5名
パルコープ	15名	こ う べ	17名	自 然 派	12名
生活クラブ	9名	泉 南	1名	きづがわ	9名
かわち野	5名	北 大 阪	11名	けいはん	6名
ヘルス	8名	な に わ	2名	羽 曳 野	2名
福 島	1名	ほくせつ	1名	よどがわ保健	2名
府 大	1名	関 大	6名	大阪学校	1名
日鉄住金	2名	市民共済	1名	全 労 済	4名
兵庫県連	1名	近畿労働金庫	2名	大 阪 府	2名
講 師	1名	府 連	4名	合 計	159名

[開催結果]

- (1) 開会 司会 常任理事 羽多野宏子
 開会挨拶 会長理事 惣宇利紀男
- (2) 講演『おひとりさまの最期』
 社会学者、ウィメンズアクションネット
 ワーク理事長 立命館大学特別招聘教授
 上野千鶴子 様
- (3) 質疑応答
 懇親交流会 司会 理事 松本 陽子
 挨拶 会長理事 惣宇利紀男
 乾杯 副会長理事 柴橋 圭介
 中締め 副会長理事 藤井 克裕

**2 “くみあいん” かつどうイキイキUP学習
 会開催報告**

[日 時] 2017年 2月15日(水)
 10時～12時30分
 [場 所] 大阪社会福祉指導センター
 4階研修室①
 [参 加 者] 11会員、講師、府連 41名

い ず み	7名	よどがわ	6名	こ う べ	3名
パルコープ	10名	自 然 派	4名	生活クラブ	1名
きづがわ	1名	かわち野	2名	けいはん	2名
ほくせつ	2名	全 労 済	1名	講 師	1名
府 連	1名			合 計	41名

- [開催内容]** 「アサーティブ講座」
 講師：特定非営利活動法人ア
 サーティブジャパン
 認定講師 谷水 美香 様
- (1) 自分も相手も大切にしたいコミュニケーション
 「アサーティブとは」
 - (2) 活動の何に役立つのか

- (3) 日常のコミュニケーションの振り返り
- (4) コミュニケーションのクセを知る
- (5) 相手と話すときの心構え
- (6) 自己表現の権利について
- (7) 事例で考える（伝える際のポイントを知る）

**3 ジェンダーフォーラム協議会・学習講演会
 開催報告**

[日 時] 2017年 3月10日(金)
 13時30分～16時
 [場 所] ドーンセンター
 5階特別会議室
 [参 加 者] 8会員、講師、府連 52名

い ず み	9名	よどがわ	4名	パルコープ	9名
こ う べ	9名	北大阪医	7名	関 大	7名
学校生協	1名	全 労 済	1名	講 師	3名
府 連	2名			合 計	52名

[開催内容]

- (1) 開会 司会 協議会委員長 松本 陽子
- (2) 講演「日本の奨学金制度の状況とその問題点」
 北大阪法律事務所 弁護士
 中西 基 様
- (3) 報告「ブラックバイトはもうたくさん！
 「働くこと」「学ぶこと」を問いつ返す」
 関西学生アルバイトユニオン
 堀 詩織 様
 佐藤 晃司 様
- (4) 質疑応答
- (5) 閉会

4 委員会開催報告

- (1) 第1～3回文楽・コンサート実行委員会
 ○第1回

[日 時] 2017年 1月25日(水) 10時～12時
 [場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406
 [出 席] 問田（いずみ）、近藤・長尾（よどがわ）、田中（こうべ）、秋葉（生活クラブ）、羽村・米川（かわち野）、貴船（学校生協）、友繁（全労済）、長里・中村・小山（府連） 以上12名

[議事結果]

- (1) 夏休み文楽鑑賞のつどい
 - 2016年度の取り組み結果及び申し送り事項について報告がされた。
 - 2017年度企画について協議した。開催日は例

年金曜日になっているがコンサート同様に土日開催を検討し、7月23日(日)開催で劇場に依頼することとした。その他、チケット価格は据え置き1,900円。抽選の場合に落選された組合員へ割引券配布。東日本大震災支援として避難者招待(定員30名)。災害等により地下鉄不通の場合は公演中止としチケット代金は払い戻しすること。予算は全体約250万円、チケット収入を引き府連支出は約120万円想定が確認された。

(2) 夏休みファミリーコンサート

- 2016年度の取り組み結果及び申し送り事項について報告がされた。
- 2017年度企画について協議した。開催日7月30日(日)。チケット価格は据え置きの2,300円。抽選の場合の落選者への対応はなし。東日本大震災支援として避難者招待(午前・午後各30名、合計60名定員)。災害等により地下鉄不通の場合は公演中止としチケット代金は払い戻しすることが確認された。
- 企画内容について討議した。出された意見に基づき次回委員会でセンチュリーから選曲の提案をいただき討議・決定することが確認された。

〈出された意見〉

- クラシックは、多くの人が知っているもの、「動物の謝肉祭」など楽しい雰囲気のものなど。
- クラシックをリメイクしてドラマ等に使用されている曲
- ディズニー、ジブリ映画などロングセラーの曲、ハリーポッター、マリオブラザーズ
- 新しいものから、NHK紅白からの曲(海の声とか)、君の名は、シン・ゴジラ、進撃の巨人、PPAP
- NHK大河や朝ドラの曲
- 会場一体企画は、この3年は歌企画だったので、今回はみんなで手拍子や足踏みでリズムをとるもの

(3) 今度の委員会日程(予定)について

- 第2回 2月15日(水)、第3回 3月8日(水)
第4回 4月5日(水)、第5回 7月5日(水)
第6回 9月6日(水)

○第2回

- [日 時] 2017年2月15日(水) 10時～12時
[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406
[出 席] 望月・西岡(センチュリー)、問田(いずみ)、近藤・長尾(よどがわ)、京嶋(エスコープ)、

植田(パルコープ)、秋葉(生活クラブ)、米川(かわち野)、貴船(学校生協)、友繁(全労済)、長里・小山(府連)
以上13名

【議事結果】

(1) 夏休みファミリーコンサート

- プログラムについて、日本センチュリー交響楽団から提案がされた。討議の結果、以下のプログラムを確認した。

- 会員生協への企画案内の内容を確認した。

〈オープニング〉

モーツァルト：歌劇『フィガロの結婚』序曲

〈楽器紹介〉

オーケストラの愉快的仲間たち

〈クラシックの名曲①〉

チャイコフスキー：バレエ組曲『くるみ割り人形』より花のワルツ

～休憩～

〈ジブリメドレー〉

メロディーズ・フロム・宮崎駿ムービー

いつも何度でも～さんぽ～風の通り道～ものけ姫～君をのせて

〈会場全員で〉

Clip beat Clap!

〈クラシックの名曲〉

ビゼー：アルルの女組曲より ファランドー

(2) 夏休み文楽鑑賞のつどい

- 前回委員会を受け7月23日(日)開催を文楽劇場に要望したが、平日との条件の違いや、劇場側としては従来どおりの平日開催を希望する旨を受け、7月28日(金)開催が再提案され、全員異議なく承認された。

○第3回

[日 時] 2017年3月8日(水)
10時～11時20分

[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406
[出 席] 問田(いずみ)、近藤・長尾(よどがわ)、田中(こうべ)、白仁田(自然派)、秋葉(生活クラブ)、羽村・米川(かわち野)、貴船(学校生協)、友繁(全労済)、長里・中村・小山(府連)
以上13名

【議事結果】

(1) 夏休みファミリーコンサート

- チラシについて、3つのデザイン案から討議し、1点に絞った上で、校正についてグループに分かれ討議した。各グルー

ブから出された意見を受け、次回委員会にて最終確認することとした。

(2) 夏休み文楽鑑賞のつどい

- 演目が3月中に決まれば当初予定のスケジュールを変更する旨を確認した。

(2) 第3回組織活動委員会

[日 時] 2017年2月2日(木) 13時～16時

[場 所] 大阪いずみ市民生協
コープ・ラボ たべる*たいせつミュージアム

[出席者] 浦田・野村(いずみ)、明山(よどがわ)、足立(パルコープ)、酒井(自然派)、木村(きづがわ)、谷殿(かわち野)、木下(関大)、篠原・武田・中村・小山(府連) 以上12名

[議事概要]

- (1) 大阪いずみ市民生協の食の安全と食育の体験施設、「コープ・ラボ たべる*たいせつミュージアム」を訪問し、食の安全ゾーンと食育ゾーンを見学し、ワークショップゾーンで味覚と糖度のテストを体験した。
- (2) “くみあいん” かつどうイキイキUP学習会のボランティア講座が延期になった旨報告がされた。
- (3) 各生協のこの間の取り組み等について交流した。

(3) 第4回大規模災害対策協議会

[日 時] 2017年2月23日(木)

14時～16時30分

[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406

[出席者] 藤原・馬本(大阪府)、本多・土居(いずみ)、岸田(エスコープ)、浅井(こうべ)、新元(自然派)、肥後(生活クラブ)、松田(学校生協)、木田(全労済)、中村(関西西北陸事業連)、植松(きんき)、中村・小山(府連) 以上14名

[議事結果]

- (1) 大阪府と締結する「災害時における応急物資供給等に関する協定書」(以下 物資協定という)に基づく、定期協議を開催した。大阪府危機管理室の藤原様から、「大規模災害時における救援物資について」と題して、熊本地震、鳥取地震における大阪府の支援活動、大阪府での災害時における体制と平素の当直等の体制、南海トラフ巨大地震

の被害想定、熊本地震等を教訓とした救援物資の体制等についてお話いただいた。また府民協働グループの馬本様と、物資協定を更新することと、物資協定が発動された際、大阪府からの連絡が府連不通時の代替連絡先の優先順位として、①いずみ市民、②パルコープ、③よどがわ市民とすることを確認した。

- (2) 医療生協対象に「災害対策研修会」を3/30に開催すること、大学生協関西西北陸事業連合での図上演習は2017年度に実施を検討することを確認した。

- (3) 各生協のこの間の取り組みについて交流した。

(4) 第4回ジェンダーフォーラム協議会

[日 時] 2017年3月10日(金)

16時10分～17時

[場 所] ドーンセンター
5階特別会議室

[出席者] 青松・吉村(いずみ)、岡本(こうべ)、西浦・山崎(北大阪医療)、友繁(全労済)、松本・中村・小山(府連) 以上9名

[議事概要] 【学習講演会の感想交流をした】

- 自生協で奨学金制度の出前講座を計画している。今日のお話と日本生協連の活動方針との整合性を考えたい。大学生バイト事例はブラックバイトそのもの。飲食・コンビニ業界で問題が多いと感じた。
- 奨学金問題はその背景からわかりやすくお話された。ブラックバイトはもう少し時間が必要だったかもしれない。
- 奨学金の問題がよくわかった。学生のバイトの実状を知ることができた。関西学生アルバイトユニオンの大学院生の奨学金は返済できるのか不安に思った。
- 今も奨学金を月々返済しているので自分自身のこととして聞いた。給付型は成績のよい一部の学生が利用できるもの。自分も学生時代にアルバイトをしたが社会の常識非常識の判断ができない時で、今思えばブラックバイトだと思う。
- 親世代がクレジットカードを使い出してから借金への抵抗がなくなったのではないかと。今頃の学生は覇気がないと聞くが、今日の人のように頑張っている学生がいることを学んだ。
- 学費が年々あがっている中、奨学金をローンだと思っていない学生が多い。
- ブラックバイトは企業としてのコンプライア

ンスの問題。とりわけフランチャインズチェーン業界が多い。

- 国立大学の学費が更に高騰する予測に驚く。
- 少子化の中、大学を存続させていくことが厳しく、その影響が学費の高騰にも現れている。

(5) 第1回生協大会実行委員会

[日 時] 2017年3月15日(水)
10時～11時15分
[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406
[出席者] 安嶋(いずみ)、近藤(よどがわ)、森畑(こうべ)、辻(全労済)、矢田部・中村・小山(府連) 以上7名

[議事概要]

- (1) 2016年度の開催結果および実行委員会でのまとめで出された意見等について報告がされた。
- (2) 2017年度企画について討議した。
 - 開催日程及び場所について確認がされた。
2017年11月16日(水) ドーンセンター
 - 開催目的について、従来の組合員活動を中心とする取り組みの交流から「会員生協の事業や活動について、生協の業態や地域を越えて交流し、府内における生協活動のより一層の広がりをつくることを目的とする」ことが確認された。
 - 2017年度企画に向け意見交流をした。第2回実行委員会に向けて、各生協で生協大会の参加対象となる組合員活動の中心的メンバーに関心ごとや生協大会に関する要望等のニーズを聞き、出された意見を持ち寄って、次回委員会で討議することが確認された。
 - 第2回実行委員会の開催日を、4/10(月)、4/18(火)、4/20(木)を候補日に、今回欠席委員を含め日程調整した上で決定することが確認された。

5 平成29年度大阪府食品衛生監視指導計画(案)への意見提出について

大阪府「平成29年度大阪府食品衛生監視指導計画(案)」への意見募集について、下記の通り意見を提出しました。

大阪健康安全基盤研究所の運営がはじまりますが、事業統合の効果を発揮し、検査体制が充実強化されることを望みます。

先般、大阪の業者が製造したのりによる学校給食での食中毒事件が発生しました。学校給食セ

ンター等「ハイリスク集団利用給食施設」に食材を納品している業者への監視指導の強化が必要ではないでしょうか。P20の監視指導対象施設区分表では、学校給食用食品製造施設の対象施設の要件はパン製造施設、米飯調整施設となっていますが、その他の施設も検討してください。

子ども食堂や、高齢者の食事会など地域での活動が広がっています。これら善意の活動で健康被害が発生しないよう、運営者への衛生知識の向上のために、講習や情報提供を検討してください。

日本生協連、他生協等

6 日本生協連第4回県連活動推進会議参加報告

[日 時] 2017年1月26日(木) 16時～18時
[場 所] 名古屋栄東急REIホテル
3階 ローブルーム
[出席者] 11府県連11名、日本生協連・関西地連4名

[議 題]

《本部議題》

- (1) 「2020年ビジョン第2期中期方針二次案」その他、運営委員会議題についての意見交換
- (2) 奨学金制度に関するアンケート報告、意見書の反映状況について
- (3) 「被爆者が訴える核兵器廃絶にむけた国際署名」の取り組みについて
- (4) 厚生労働省「地域包括ケアの見える化」への対応について(中間報告)
- (5) 2017年3生協連賀詞交歓会開催報告
- (6) 全国大規模災害連携計画(全国生協BCP)の改定について

《地連議題》

- (1) 府県連の大規模災害対策の交流
- (2) 府県連2016年度まとめ方2017年度重点課題(案)の交流

《地連報告》

- (1) 第2回大規模災害対策協議会(3/2)開催案内
- (2) 2016年度第3回県連活動推進会議(関西地連)報告
- (3) その他

7 関西地連第4回運営委員会参加報告

○第4回

[日時] 2017年1月26日(木) 13時～16時
[場所] 名古屋栄東急REIホテル 2階
メイプルルーム
[出席] 運営委員28名、日本生協連・理事
監事10名、オブザーバー6名
[議題]

■理事会報告事項

《全体概況報告》

1. 日本生協連2016年12月度概況報告

《コープ共済関連》

2. コープ共済連2016年事業進捗状況(12
月度)

■協議事項

1. 2020年ビジョン第2期中期方針(2017
～2019年度版)二次案について

■理事会報告事項

《運営・組織関連》

3. 一般活動報告

(1) 2016年度第3回県連活動推進会議
(地連版)報告

(2) 2016年度生協・行政合同会議(連絡
会)開催報告

4. 第67回通常総会・役員選任における地
方区分理事、部会・全国連

区分理事及び全国区分役員(理事・監
事)の選任予定数について

5. 2017年地区別・総会議案検討会議の開
催について

6. 2017年度日本生協連機関会議等の日程
について

7. 2030環境目標の設定について(第2回
委員会報告)

8. 加工食品の原料原産地表示制度に関わ
る日本生協連の意見表明について

9. 2017年度介護保険制度改定への「生協
の意見」について

10. 「電力システム改革貫徹のための政策小
委員会中間とりまとめ」に対する意見提
出について

11. 「ガスの小売営業に関する指針」(案)
に関する意見の提出について

12. 「LPガスの取引適正化に関わる改正省
令案等の制定に対する意見募集」への意
見提出について

13. 「厚生労働省『牛海綿状脳症対策特別措
置法施行規則』の一部を改正する省令案

(健康牛のBSE検査廃止)」への意見提出
について

14. 2016年度人事労務実態調査報告につ
いて

15. ICAアジア太平洋(AP)地域総会への
参加について

16. 規制改革推進会議農業WG「農協改革
に関する意見」に対するJJC共同声明に
ついて

17. 国際パラリンピック委員会ノルディッ
クスキーワールドカップ札幌大会への協
賛について

18. 「協同組合の思想と実践」がユネスコ無
形文化遺産に登録について

19. 平成29年度税制改正要望の結果につ
いて

20. コープ出版株式会社の解散と出版事業
の日本生協連への譲渡について

21. 東日本大震災復興支援の取り組み

《事業関連》

22. 2016年秋の子育て支援・仲間づくり支
援のまとめと2017年度の方向性について

《管理関連》

23. 「2016年度中間監査の監査意見」への対
応について

24. 2017年1月21日付組織変更および幹部
人事について

《子会社・関連団体》

25. 日生協健康保険組合の2017年度新料率
決定について

■関西地連

《協議事項》

・関西地連の2016年度まとめと2017年度重
点課題(第1次案)について

《報告事項》

1. 組織整備事項報告

2. 地連主要活動日誌について

3. 2016年度第3回運営委員会(2016/12
/1)の開催報告

4. 2017年度関西地連運営委員改選の手続
きについて

5. 会議・学習会等の開催報告

(1) 第1回関西・中四国地連職域生協協
議会幹事会

(2) 第2回組織委員会

(3) 第2回西日本宅配事業研

(4) 第2回機関運営担当者交流会

6. 関西地連供給速報

7. 東海支所、関西第1支所および第2支

8 関西地連第2回大規模災害対策協議会参加報告

[日 時] 2017年3月2日(木)
13時30分～17時
[場 所] 生協会館新大阪 4階会議室
[出 席] 〈協議会委員〉
19生協中15生協出席
コープあいち、トヨタ生協、
コープぎふ、コープいしかわ、
福井県民生協、京都生協、なら
コープ、パルコープ、いずみ市
民、よどがわ市民、わかやま市
民、コープこうべ、東海コープ、
コープ北陸、コープきんき
〈オブザーバー〉7府県連
愛知県連、全岐阜県連、滋賀県
連、京都府連、奈良県連、
兵庫県連、大阪府連

[議 題]

- (1) 学習講演
「地方自治体における最近の災害対応の
取り組み～救援物資対策など」
人と防災未来センター研究主幹
宇田川真之 様
- (2) 報告「全国生協BCP・第4版の改訂ポイ
ント」
日本生協連 法務・危機管理部長
武田 賢治
- (3) 参加生協活動交流
- (4) 交流内容共有化
- (5) 関西地連報告

9 感謝のつどい～ありがとう熊本支援～参加報告

○第I部 被災地からの報告と感謝の言葉

[日 時] 2017年2月27日(月)
13時～15時20分
[場 所] メルパルク熊本
[議 題]
(1) 開会
(2) 主催者あいさつ
熊本県生活協同組合連合会
会長理事 吉永 章 氏
(3) 来賓あいさつ
日本生活協同組合連合会
会長理事 浅田 克己 氏

(4) 被災地からの報告

- ① 「熊本市災害ボランティアセンターを運
営して」
熊本市社会福祉協議会
事務局長 中川奈穂子 氏
- ② 「つながり支えてくれた福祉避難所」
熊本県高齢者障害者福祉生活協同組合
専務理事 小出 照幸 氏
- ③ 「熊本地震と生協の対応」
熊本県生協連
専務理事 大谷 信博 氏

(5) リレートーク

「震災を通して感じたこと、忘れてはなら
ないこと」

- ① 益城町社会福祉協議会
- ② 西原村社会福祉協議会
- ③ みやぎ生活協同組合
- ④ エフコープ生活協同組合
- ⑤ 熊本県労働者共済生活協同組合
- ⑥ グリーンコープ生活協同組合くま
もと
- ⑦ 生活協同組合くまもと

○第II部 基調講演・パネルディスカッション

[基調講演]

「熊本地震に見る災害ボランティアの役割と期
待されること」

熊本県健康福祉部健康福祉政策課
福祉のまちづくり室室長 木村 忠治 氏

[パネルディスカッション]

「大規模災害における生協の役割と連携のあり
方」

コーディネーター

日本生協連執行役員組織推進本部
本部長 笹川 博子 氏

パネリスト

- ①益城町役場
福祉課 課長 木下 宗徳 氏
- ②災害ボランティア活動支援プロジェク
ト会議・全日本仏教青年会
顧問 米沢 智秀 氏
- ③日本医療福祉生活協同組合連合会
常務理事 松本 弘道 氏
- ④グリーンコープ生活協同組合くまもと
副理事長 高濱 千夏 氏
- ⑤生活協同組合くまもと
副理事長 迫 和久 氏

閉会あいさつ

10 近畿農政局と近畿地区生協府県との意見交換会参加報告

[日 時] 2017年3月6日(月) 14時～17時
[場 所] コープ御所南ビル4階会議室 (京都)

[出席者] 【農林水産省】
辻山消費・安全局食品安全政策課 国際基準室調査官

【近畿農政局】

徳田局長、畠消費・安全部長、大川生産部生産振興課上席農政業務管理官、前田消費生活課長、寺垣内表示・規格課課長補佐、柴田消費生活課課長補佐、清水消費者行政専門官、勝田農政業務管理官、宮崎企画情報係長、壺井消費経済係長

【近畿地区生協府県連協議会】

廣池(京都生協)、上掛・高取・廣瀬・酒向・川端(京都府連)、久保(コープしが)、大塚・西山・藤田(滋賀県連)、中野(ならコープ)、辻・新田・伊藤(奈良県連)、岸(自然派事業連合)、伴(こうべ)、野間・三輪(兵庫県連)、小林(関西地連)、中村・小山(大阪府連) 以上32名

【議 題】

- (1) 開会挨拶
近畿地区生協府県連協議会
上掛 利博 様
近畿農政局長 徳田 正一 様
- (2) 近畿農政局からの情報提供
 - ① 食の安全・安心をめぐる国際情勢(TPP)について
 - ② 米政策について
 - ③ 加工食品の原料原産地表示制度に関する検討会のとりまとめ状況について
 - ④ 食品トレーサビリティについて
 - ⑤ その他
- (3) 各府県の生協からの取り組み事例の紹介と意見交換
 - ① 滋賀「コープしがの地産地消の取り組み～規格外の小松菜を利用した漬物開発と沖島特産『沖島のやさしいアイス』の開発への関わりから」
 - ② 兵庫「コープ自然派の『生物多様性』

の取り組み」

- ③ 奈良「産消連携運動の取り組み～ならコープの産直『地産地消をすすめる会』、他」
- ④ 京都「京都生協の地産地消の取り組み～生産者、行政や諸団体と連携して」
- ⑤ 資料配布
大阪「コープ・ラボ たべる*たいせつミュージアム」
和歌山「さちこさんと一緒に食育2016」

11 第3回近畿地区生協府県連協議会参加報告

[日 時] 2017年3月7日(火)
13時30分～17時

[場 所] 兵庫県民会館 12階
1201会議室

[出席者] 本田・野間・三輪・大戸(兵庫)、
樫尾(福井)、藤田(滋賀)、
高取・酒向(京都)、辻・新田
(奈良)、上田・藤井(和歌山)、
西島(KC's)、小林(関西地連)、
浦田(ろうきん)、中村・小山
(府連) 以上17名

【議 題】

- (1) 第29回近畿地区生協・行政合同会議について
2017年8月30日(水)13:30～17:00終了後
懇親会 シティプラザ大阪
- (2) 平成28年度地方消費者フォーラム in ひょうご開催報告
関西災害時物資供給協議会設立総会報告
- (3) 日本生協連関西地連からの報告
- (4) 各府県生協連からの報告・共有化事項について
- (5) 消費者支援機構関西(KC's)からの活動報告と意見交換
- (6) 近畿労働金庫からの活動報告と意見交換

※2017年度協議会日程

- 第1回2017年7月3日(月) 大阪
第2回2017年10月6日(金) 滋賀
第3回2018年3月12日(月) 奈良

会員及び友誼団体等

12 医療生協「健康チャレンジ実行委員会」報告

○2016年度第9回・2017年度第1回

[日 時] 2017年3月9日(木) 15時～17時
[場 所] 大阪府社会福祉会館 5階502

[出席] きづがわ、かわち野、北野田、けいはん、堺、ヘルス、なにわ、ほくせつ、南大阪、よどがわ保健、府連

[概要]

- (1) 2/16ゴール集会振り返り
 - 11医療生協・3地域生協、他195名の参加
 - セーフティウォーキングの講演が好評。いろんな生協からの参加で一体感
- (2) 2017年度企画第1回実行委員会
 - 実施要項
 - 参加生協の広がりづくり
 - 大阪府生協連への要望
 - 今後の主なスケジュール

13 消費者支援機構関西 (KC's) 報告

[日時] 2017年1月23日(月) 18時～21時
[場所] 日本生協連関西地連
4階・会議室

[出席] 理事13/15名、監事0/2名、検討委員会・事務局等6名

[概要]

- (1) KC's 受付情報対応; 情報内容を確認した
- (2) 欠陥住宅・リフォーム; 欠陥住宅・リフォーム会社との交渉経過について文章を確認し、HP等にアップしていくことを確認した。
- (3) インターネット宿泊予約; 「インターネット宿泊予約会社の利用を検討されている消費者のみなさんへ」案を一部修正し確認した。
- (4) 不当表示; 「再々申入れ」について、文言修正して、執行することを確認した。
- (5) 結婚相談所; 「ご連絡」案を、執行することを確認した。
- (6) 携帯抱合せ販売・大学通信教育; 「ご連絡(お問合わせ活動終了通知)」案について執行することを確認した。
- (7) スポーツクラブ; 「ご連絡」案について執行することを確認した。
- (8) 鍵の交換修理; 「お問合わせ」案について執行することを確認した。
- (9) 特定適格消費者団体としての認定申請関連

特定認定申請資料として、被害回復に関する業務計画書案・業務規程案・3か年計画について消費者庁との調整前分として確認した。また特定認定要件チェックリスト、定款、業務規程の必要的記載事項、申請書

類全般について確認した。

[日時] 2017年2月22日(水) 18時～21時

[場所] 日本生協連関西地連
4階・会議室

[出席] 理事13/15名、監事0/2名、検討委員会・事務局等5名

[概要]

- (1) KC's 受付情報対応; 情報内容を確認した
- (2) 欠陥住宅・リフォーム; 「住宅リフォームを考えておられる消費者の皆さま」へ案を一部修正し、HPにアップすることを確認した。
- (3) 家賃遅延損害金; 「ご連絡」案を文言修正し執行することを確認した。
- (4) 生命保険; 「再々要請書」案を文言修正と画面等の追加修正をして執行することを確認した。
- (5) テーマパーク; 新しい案件として検討委員含め確認した。
- (6) 消費者被害防止救済基金(仮称)への加入について
- (7) 2016年度まとめ2017年度方針について

14 なにわの消費者団体連絡会報告

○2月度幹事会

[日時] 2017年2月15日(水)
13時30分～16時30分

[場所] KC's 事務所

[出席] 7団体

[議題]

- (1) 平成28年度活動報告案について
- (2) 平成29年度活動計画案について
- (3) 3/21(火) 東日本大震災と消費者問題～私たちにできることは～
～講師 林 郁氏学習会について～
- (4) その他

• 各出席委員会報告

○3月度幹事会

[日時] 2017年3月15日(水)
13時30分～16時30分

[場所] KC's 事務所

[出席] 5団体

[議題]

- (1) 平成29年度活動計画案
- (2) 平成29年度～30年度 会計・会計監査の件
- (3) 第14回総会 開催日時・場所の件
- (4) 東日本大震災と消費者問題～私たちにできることは～ 講師 林 郁氏

- 大阪府地域消費者団体連絡会との合同学習会について
- (5) 「平成28年度地方消費者フォーラム in ひょうご」
参加感想
- (6) 2016年度ひょうご消費者セミナー
「スマホ・ケータイに使われていませんか?～情報という名の落とし穴～」参加感想交流
- (7) その他

15 全大阪消費者団体連絡会報告

○理事会

[日 時] 2017年 2月10日(金)
15時30分～18時

[場 所] 消団連 会議室

[概 要]

【報告事項】

- (1) 専門委員会の活動
- ① 消費者委員会
- 2/8に学習会「消費者被害防止の地域ネットワークをめざして」を開催。大阪弁護士会高齢者PT、交野市消費生活センター、大阪府消費生活センター、大阪市社協から報告。見守りネットワークと消費者被害防止の仕組みづくりの交流をした。
- ② 食問題委員会
- 1/11に加工食品の原料原産地表示に関する検討会中間取りまとめに係る説明会が開催された。4月以降で消費者委員会食品表示部会委員の方を講師に学習会を開催する。
- (2) 組織・財政の現状と対策
- 機関紙サイクルの現況と1月末会計報告がされた。
- (3) 加盟組織の活動等
- 消費税の増税に反対する関西連絡会が約14分の動画学習ツールを作成した。5～7月に3回の連続学習会を計画する。

【協議事項】

- 1) 総会日程と運営会議の開催頻度について
- 2) 2016年度決算見込と2017年度予算の考え方について
- 3) 機関紙サイクルの編集・拡大等について
- 4) 大阪労連からの申入れの対応について
- 5) 民間総合調停センター運営委員の留任

について

- 6) 2月度運営会議の学習テーマについて
- 7) 今後の活動テーマについて

[日 時] 2017年 3月13日(月) 10時～12時

[場 所] 消団連 会議室

[概 要]

【報告事項】

- (1) 専門委員会の活動
- ① 消費者委員会
- 2/8の学習会を受け、地域の見守りネットワークのあり方について取りまとめ、大阪府への意見提出を検討する。
- ② 食問題委員会
- 4/13に加工食品の原料原産地表示に関する食品表示の学習会を開催する。
- (2) 運営会議
- 2/22、2/23に消団連の活動状況の共有や会員団体の活動交流などを目的として運営会議を開催。
- (3) 組織・財政の現状と対策
- 年度末会計見通しの報告がされた。

【協議事項】

- 1) 総会日程について
- 2) 2016年度決算見込と2017年度予算について
- 3) 機関紙サイクルの編集・拡大等について
- 4) 大阪府平成29年度食品衛生監視指導計画案への意見について
- 5) 全国消団連の理事候補者の推薦について
- 6) 消団連の今後の人事について

16 平成28年度地方消費者フォーラム in ひょうご参加報告

今年度より参加者拡大を図る意味で、従来からの名称『地方消費者グループ・フォーラム』から「グループ」を外して、誰でも参加できる意味合いをもつ『地方消費者フォーラム』に変更した。地方消費者フォーラムは、地域で消費者問題に携わる消費者団体や行政をはじめとする多様な主体が、相互に情報交換を行うことで、交流と連携を深め、地域での活動展開につなげていくことを目的としています。地域全体の消費者問題解決力の向上のためには、地域の多様な主体が連携・協働し消費者問題に関する取組を進めることが有効です。そのきっかけの場として今年度は「広げよう地域へ！つなげよう世代を超えて！」をテーマに消費者庁との共催で兵庫県にて開催されました。

[日 時] 2017年2月20日(月) 11時～16時
 [場 所] 兵庫県農業会館
 [出席者] 244名
 [概要]

10:30 上映会『チェンジメーカーズ
 ～消費者の権利のための闘い～』

11:45 壁新聞交流会(18団体)

13:00 開会挨拶

13:05 消費者庁取り組み報告
 吉井 巧 審議官

13:15 壁新聞リレー紹介
 壁新聞出展団体のうち13団体からの報告

14:30 取組報告
 「兵庫県『消費者市民社会づくりへのくらしのヤングクリエイター(大学生)』の取組」
 関西学院大学2年 門 雄基 氏
 「神戸市『消費者教育についての“消費生活マスター”』の取組」
 神戸市市民参画推進局 市民生活部
 消費生活課調査係係長
 桐井 靖則 氏
 「滋賀県高島市『地域共生社会を民間発で創造する生協と社協による住民の暮らしを支えるプロジェクト～たかしままるごとキャラバン隊の始動に向けて～』」
 朽木住民福祉協議会
 代表 海老澤文代 氏

15:15 ワークショップ

16:10 ワークショップまとめ

16:20 閉会

17 第9回おおさか災害支援ネットワーク参加報告

[日 時] 2017年2月9日(火)
 13時30分～17時30分
 [場 所] 大阪府庁 新別館南館
 8階 大研修室
 [出席者] 大阪府、市町村社協、NPO団体等43団体77人
 [内 容]

(1) 開会挨拶

(2) 「避難所について」
 大阪府危機管理室 災害対策課
 災害対策グループ
 主事 石本 沙織 氏

(3) 実践事例報告
 「熊本地震における避難所運営と地域連

携～かたらんな交流館御船事務所～」
 特定非営利活動法人レスキューストックヤード 常務理事 浦野 愛 氏

(4) 参加団体クロスロードゲーム
 (「避難所運営など」を想定した、参加団体でのクロスロードゲーム形式により、必要な支援内容などを共有し、気づきの獲得や意見交換)～全体のふりかえり講師からの講評～

(5) 参加団体からの告知・情報提供

(6) 閉会

行政等

18 第10回大阪府食の安全安心推進協議会情報発信評価検証部会報告

[日 時] 2017年1月31日(火)
 10時～11時30分
 [場 所] ホテルプリムローズ大阪 2階
 羽衣の間
 [出席者] 7名(9名中)
 [議題]

(1) 大阪府の食に関する情報発信について
 (2) その他

19 平成28年度大阪府消費生活協同組合優良役職員知事表彰授与式

[日 時] 2017年2月13日(月) 15時～16時
 [場 所] ドーンセンター 3階 男女参画・府民協働課 大会議室
 [出席者]

【受賞者】
 大阪いずみ市民生協 佐々木 潔さん
 大阪いずみ市民生協 花井 龍二さん
 大阪府民共済から2名の方

【大阪府】
 岡本府民文化部長、長澤男女参画・府民協働課長 松園総括主査、馬本副主査

【府 連】
 惣宇利、中村、小山
 なお、大阪府連からは副賞を贈呈しています。

20 おおさかスマートエネルギー協議会・家庭部門会議参加報告

[日 時] 2017年2月14日(火)
 13時30分～15時30分
 [場 所] あべのルシアス大阪市会議室 A
 [出席団体]

【全体会議構成員・オブザーバー】

なにわの消費者団体連絡会、関西消費者連
合会、関西電力、大阪ガス、大阪市、堺市、
豊中市、大阪府生協連

【消費者団体・環境NPO】

全大阪消費者団体連絡会、全国消費生活相
談員協会、日本消費生活アドバイザーコン
サルタント協会西日本支部、ひらかた環境
ネットワーク会議、摂津市人材サポート
ビューロー、大阪環境カウンセラー協会

【その他関係団体等】

大阪府地球温暖化防止活動推進センター

【行政等】

大阪府

【ファシリテーター】

ひのでやエコライフ研究所

代表取締役 鈴木 靖文 氏

【議 題】

- (1) 家庭部門会議における地球温暖化対策に
ついて（意見交換）
- (2) 環境・エネルギー教育の推進について
- (3) 電力・ガスシステム改革について

ラブ国際協会335-B 地区、大阪府生協連
〈行政〉

大阪府（事務局）、大阪市、堺市、八尾市
（市長会会長市）、千早赤阪村（町村会会長
村）

【議 題】

- (1) 環境壁紙コレクション及びおおさかエコ
ムービーコレクションの表彰作品の決定に
ついて
- (2) 平成29年度豊かな環境づくり大阪行動計
画骨子案について
- (4) 平成29年度豊かな環境づくり大阪府民会
議の運営・事業の見直し（案）について
- (5) その他

21 第46回豊かな環境づくり大阪府民会議総会
参加報告

【日 時】 2017年2月17日(金) 10時～12時

【場 所】 阪急グランドビル 26階7号会
議室

【出 席】（敬称略）

〈学識経験者〉

大阪産業大学大学院工学研究科教授

尾崎 博明（議長）

大阪教育大学教育学部教授

石川 聡子（副議長）

大阪産業大学大学院人間環境学研究科教授

花田真理子

〈事業者団体〉

関西経済連合会、大阪府中小企業団体中央
会、近畿百貨店協会、日本チェーンストア
協会関西支部、大阪府商店街連合会

〈関連団体〉

地球環境関西フォーラム、大阪みどりのト
ラスト協会、大阪府地球温暖化防止活動推
進センター、大阪自動車環境対策推進会議

〈府民団体〉

ガールスカウト大阪府連盟、なにわの消費
者団体連絡会、日本青年会議所近畿地区大
阪ブロック協議会、日本ボーイスカウト大
阪連盟、日本野鳥の会大阪支部、日本労働
組合総連合会大阪府連合会、ライオンズク

福島の子ども保養プロジェクト

コヨット! in おおさか 2017春 を開催しました。



2012年度から実施し、今回で8回目となる福島の子ども保養プロジェクト「コヨット! in おおさか2017春」を福島県から小学生20名をお招きし開催しました。

貸切路面電車ツアー、あべのハルカス展望台、レクレーション大会、たこ焼きパーティ、食育体験学習、USJと、大阪で元気いっぱい、あそびました。

■日程とスケジュール

- 3月24日(金) 夜9時、福島県郡山市をバスで出発
- 3月25日(土) 貸切路面電車ツアー
あべのハルカス展望台から大阪を一望
- 3月26日(日) レクレーション大会
たこ焼きパーティ
大阪いずみ市民生協 コープ・ラボ たべる*たいせつミュージアム
- 3月27日(月) ユニバーサル・スタジオ・ジャパン
お風呂と夕食の後、夜9時に大阪を出発
- 3月28日(火) 朝、福島県郡山市到着・解散

【3月24日 バスで大阪へ】

3月24日(金)夜8時45分に郡山駅前に集合、9時に出発し、大型バスで大阪へ。

【3月25日 貸切路面電車ツアー、あべのハルカス展望台】

高速道路のサービスエリアで朝食・洗顔等を行い、朝8時過ぎに大阪のJR天王寺駅近くに到着。大学生スタッフと合流し、大阪で唯一残っている路面電車

「阪堺電車」の貸切ツアーをしました。運転手さんのユニークなガイドで大阪の街を見学したり、自己紹介を兼ねたゲーム大会をしたり盛り上がりました。

お昼ごはんは、お好み焼きと焼きそばです。お店の人がお好み焼きの上にマヨネーズで描くイラストにびっくりしました。

お昼ごはんの後は、日本一高いビル「あべのハルカス」の展望台に上り、大阪城や通天閣など大阪を一望しました。ガラス張りの床からの見える景色にびっくりしました。エレベーター





が苦手な展望台に行けなかった子は、天王寺動物園に行きました。

JR天王寺駅から電車にのってホテルに移動し、お風呂にはいり、夕食会をしました。

【3月26日 レクリエーション大会、たこ焼きパーティ、食育体験学習】

6時30分に起床し、出発の準備をし朝食です。ビュッフェスタイルの朝食では何を食べようかと迷いました。8時30分にホテルを出発し、徒歩10分ほどで近くの広場に行きました。大学生スタッフによる、大学対抗レクリエーション大会です。3大学で構成されるスタッフが大学ごとで約20分の持ち時間でレクリエーション企画を運営しました。少し肌寒い気温でしたが、体を動かして温まりました。



レクリエーション大会の後は、バスに乗車し、午後の企画「たこ焼きパーティ」会場の桃山学院大学に移動し、大学生協の食堂で「たこ焼きパーティ」をしました。たこ焼きの他、野菜スープやおにぎり、フルーツなどたくさん食べました。

たこ焼きパーティの後は、大阪いずみ市民生協の食育体験学習施設「コープ・ラボ たべる*たいせつミュージアム」で、豆腐づくり体験や、商品検査の学習、食べもので作られるからだの仕組みや、季節や地域の食べもの、バランスよく食べることの大切さなどを映像やゲーム、展示物等で学習しました。

食育体験学習の後は、バスに乗って、ホテルに戻り、明日の準備、お風呂のあと、晩ごはんです。今日の晩ごはんは、オードブル形式で、いろんな料理がたくさんでした。

いよいよ明日は、一番のたのしみユニバーサル・スタジオ・ジャパンです。



【3月27日 USJ！（ユニバーサル・スタジオ・ジャパン）】

大阪の朝は車の渋滞がすごいので、5時30分に起床し、朝食はおにぎりをバスに積んで、6時30分にホテルを出発しました。ほとんど渋滞もなく、約1時間でUSJに到着しました。この日は春休みに入ってはじめての平日ということもあり、いつも以上にたくさんの人が開園前から行列をつくっていました。

無事に入園し、小グループに分かれ、自由に行動しました。たくさんの人の中、各グループで工夫し、園内をまわり、おみやげも購入し、夕方6時前に再集合。記念撮影のあとUSJのすぐとなりにある新日鐵住金製鋼所に行き、社員の方が使われている浴場と食堂をお貸しいただき、お風呂と夕食をとりました。夕食後は最後の荷物の整理と、感想用紙を書きました。9時に製鋼所を出発し、最寄りの駅近くで、学生スタッフとお別れをし、大阪を出発しました。疲れもあり、みんなすぐに熟睡しました。



【3月28日 福島県郡山市に到着】

子ども達もぐっすり寝て、バスも順調に走行し、ほぼ予定通りの7時15分に郡山駅前に到着し、待ち構えていた保護者の方達と再会し、解散しました。

医療生協災害対策研修会を開催しました

3月30日(木)に、大阪府社会福祉会館にて「医療生協災害対策研修会」を開催し、10生協31名が参加しました。

当連合会での災害対策の活動は、大阪府との災害時の物資支援協定を締結していることから、支援物資の供給に関わる内容が中心のため、地域生協との連携による取り組みが多くなっていました。

2015年度から医療生協や大学生協における災害の取り組みについて検討し、今回、医療生協対象の研修会を実施しました。

当日は、堺市の耳原総合病院から院長補佐の柴田康宏様を講師に、「耳原総合病院BCP（事業継続計画）策定の取り組みと今後の課題」と題して、2015年度から事業継続計画づくりに着手され、実地訓練を重ねながら計画のブラッシュアップをされている様子など、先進事例をお話いただきました。

その後は、生協毎を基本に組んだグループ別で、自生協の災害対策の状況と、今後のBCPづくりを進めていく上で課題となることについて交流し、グループ報告の後、柴田様が講評いただきました。

災害対策の重要性については理解をしているものの日常業務の多忙ななか、優先的には取り組むことが出来ない状況や、人や組織の体制のきびしさ、外部コンサルを受け取り組んでいること、マニュアル等整備しているが訓練ができていないことなど、それぞれの状況等について報告があり、柴田様からは事業継続計画づくりは、多くの人に関わって、自分達でつくることが大切、自組織の力量を正しく把握し、災害時にできること出来ないことを判断することが重要などのコメントをいただきました。



震災被災地支援交流会を開催しました

4月2日(日)、大阪府社会福祉会館にて、震災被災地支援交流会を開催し、30名が参加しました。東日本大震災から6年、熊本地震から1年を迎えるなか、震災を風化させず被災地に寄り添い続けるために、被災地で起こったことを改めて学び、またその経験から、災害に備え大切なことについて学習することを目的に開催しました。

当日は、大阪大学大学院人間科学研究科教授で認定NPO法人日本災害救援ボランティアネットワーク理事長の渥美公秀（あつみ ともひで）様と、熊本県西原村の住民を中心とした団体「わかばmeeting」代表で神戸大学学生の寺本わかば様にお越しいただき学習しました。

渥美様からは、阪神・淡路大震災の時にボランティア活動に参加したことをきっかけに、災害ボランティア活動の研究と実践を続け、特定NPO法人日本災害救援ボランティアネットワークの代表を務め活動していること。日本各地での災害被災地へ赴き、大学生等とされている支援活動の内容。被災地支援で起こる被災者のニーズと支援体制のギャップ等、またさまざまな経験から災害への備えはいつもの生活の中での地域や人とのつながりが大切であることなどについてお話いただきました。

寺本様からは、熊本地震がおき、大学を休学して地元の西原村に戻り、被災地NGO協働センターのスタッフとして活動するなかで、被災者と支援者をつなぐ活動を進めていること。住民を中心にいろんな声を出し合っ自分たちができる活動、情報を提供する活動、住民が集う場づくりの活動など、住民の方々が「やりたい」「こうなったらいいな」を一緒に少しずつ形にしていくことを大切に活動されていることについてお話いただきました。

お二人のお話の後には、お昼ごはんを食べながら、質問や感想などの交流をしました。



サラダボウル

～ひとりひとりが輝いて～

2016年3月10日(金)ドーンセンター（大阪府男女参画・青少年センター）において【ジェンダーフォーラム協議会・学習講演会】を開催しました。

まず、弁護士 中西基様から『日本の奨学金制度の状況とその問題点』の学習講演会が行われました。“親世代の貧困化（仕送りの減少）”、“学費の高騰”、“高卒求人への減少（止むを得ず進学）”という理由から、奨学金を利用しないといふ進学できない厳しい現実。そして、大学卒業後も、急激な非正規化と雇用の不安定化によって、奨学金が返済できないどうしようもない暗い現状。教育の無償は世界の常識になってきているのに、給付制奨学金がないという遅れた日本の深刻な状況が紹介されました。

続いて、関西アルバイトユニオン 堀詩織様・佐藤晃司様から『ブラックバイトはもうたくさん！「働くこと」「学ぶこと」を問い返す』の学習講演会が行われました。

ここでは、ユニオン（労働組合）を立ち上げたきっかけから、ブラックバイトの実情と学生たちの実例と嘆きのような思い、その背景が説明されました。

その中でも衝撃のスライドは、大学4年の卒業時に手渡される奨学金の明細書でした。20代前半の教師になりたいという夢を持った若者が、既に230万円の借金があることです。そして、「院生を修了するころには借金は500万円になるでしょう。奨学金を受けていても実はまだ足りないんです。」というコメントに、私は、啞然となりました。多額な借金と笑顔のギャップが受け入れることができないのと、この明るさは若さからなのか、それともまだ返済に至っていないからでしょうか。こんな厳しい状況の学生が周りにはたくさんいること、アルバイトの量、かけもち、奨学金の額もしんどい自慢になっているという学生の信じられない話は、これが現実である恐ろしさを感じました。「大学こそブラック企業ではないかと思った。」という、大学関係者の感想がありました。これからを支える若者にこれほど厳しい現実を突き通している背景を大人が作ってしまっていることに、落胆しかありません。

“教育は誰のためのものなのか？”社会を良くしていく人材を育てないといけない、それが教育ではなく、教育は社会のためなのです。今は、奨学金の問題ではあるが、夢が持てない若者、ニート、所得格差、未婚化、晩婚化、少子化、貧困、過労死……、といった数々の社会問題につながっていることが理解できました。今後、車を買う、家を買う、結婚や出産、……。と、いった人生の喜びの岐路に立つ時に、この借金によって遮られると思うと、何のために働くのか悩むことがあるはず。夢が持てないという若者を作ってはいけない、社会の問題として、学生たちだけでなくみんなで声をあげていかなければならないと感じました。

大阪よどがわ市民生活協同組合
理事 小林典子



スケジュール

4月

- 2日 震災被災地支援交流会
- 5日 第4回文楽・コンサート実行委員会
- 6日 関西地連第5回運営委員会
- 6日 日本生協連・コープ共済連近畿地区総会議案検討会議
- 13日 医療生協健康チャレンジ実行委員委員会
- 17日 会報 No328発行
- 18日 第2回生協大会実行委員会
- 20日 第4回組織活動委員会

5月

- 11日 第7回理事会

6月

- 16日 日本生協連第67回通常総会
- 22日 第8回理事会・第56回通常総会

7月

- 3日 第1回近畿地区生協府県連協議会
- 5日 第5回文楽・コンサート実行委員会
- 6日 第3回生協大会実行委員会
- 12日 第1回組織活動委員会
- 19日 第1回ジェンダーフォーラム協議会
- 20日 第1回理事会
- 23日 コヨット！ in おおさか2017夏参加者説明会
- 26日 第1回大規模災害対策協議会
- 28日 夏休み文楽鑑賞のつどい
- 30日 夏休みファミリーコンサート